

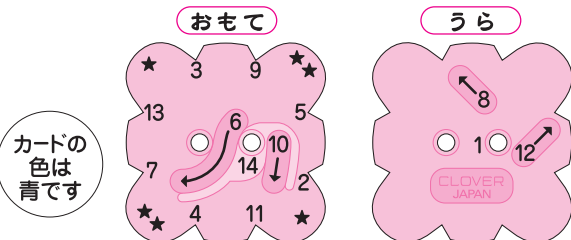


ボタン結び

チャイナ服の飾りボタンによく使われる結びです。
平たく結んで周りに余りヒモでアクセントをつけたり、丸く結んで止めボタンに使います。



1



カードの色は青です

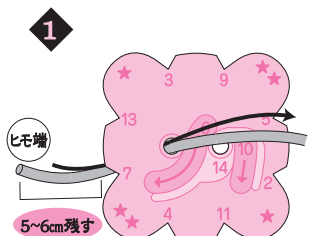
〈はじめに〉

- 1~14まで、カードの数字の順番にヒモをかけていきます。
- 矢印 → のついた数字(6,8,10,12)の時は、カードにかかったヒモの下をくぐらせます。

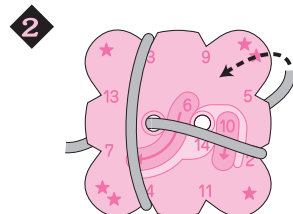
2

基本の手順

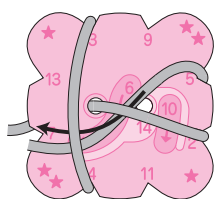
用意するもの… 太さ1~3mmくらいのヒモ(50cm程度)・接着剤(透明に仕上がるタイプ)



ヒモを裏側の1の穴から通して表側に引き出します。

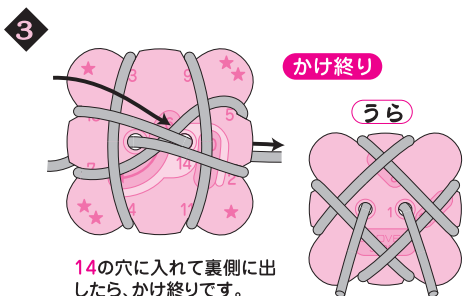


ヒモを、番号順に切り込みにかけていきます。

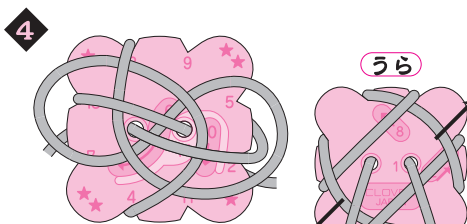


6 → のように矢印のついた数字では、カードにかかったヒモの下をくぐらせます。

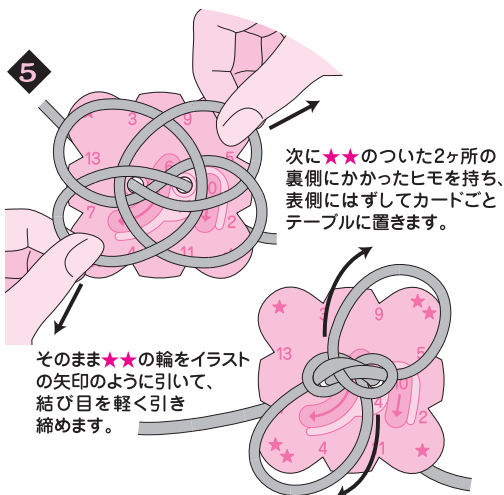
13まで順にヒモをかけてゆきます。8,12は裏側にあります。



14の穴に入れて裏側に出したら、かけ終りです。

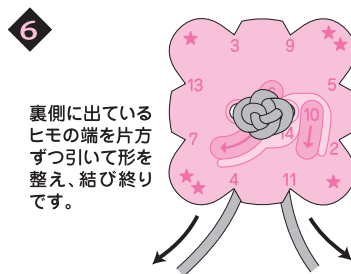


★のついた2ヶ所の裏側にかかったヒモを持ち、表側に引いて、カードからはずします。



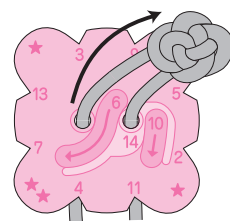
次に★のついた2ヶ所の裏側にかかったヒモを持ち、表側にはずしてカードごとテーブルに置きます。

そのまま★の輪をイラストの矢印のように引いて、結び目を軽く引き締めます。

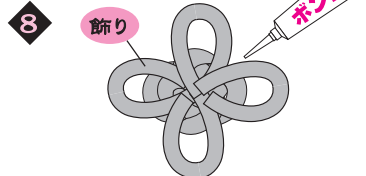


裏側に出ているヒモの端を片方ずつ引いて形を整え、結び終りです。

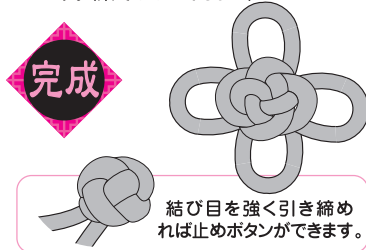
7 結びをカードからはずします



崩さないように気をつけながら、結びをカード表側にはずします。



結びを裏返して、余りヒモで飾りをつくり、透明に仕上がる接着剤でつけます。(糸でかかってもよい)



完成

結び目を強く引き締めれば止めボタンができます。

3

結位法

使用上の注意

- 商品の機能上 柔らかい樹脂でできています。ヒモによる摩擦や爪などでキズが付きやすいので、取り扱いに注意して下さい。
- ストーブの周りや車内など、高温になるところや直接日光の当たる所に放置しないで下さい。変形の原因になります。

＜おためしヒモにつし

クローバー株式会社

アジア結美 ボタン結び 説明書 左

サイズの大きい説明書は2枚にわけています。もう1枚の ・ 印と合わせてお使い下さい。

